

2021年度
事業年報



 一般財団法人 芙蓉協会
FUYO ASSOCIATION SEIREI NUMAZU

聖隷沼津健康診断センター



発刊にあたって

聖隷沼津健康診断センターをご利用いただきましてありがとうございます。

このたび2021年度（令和3年度）の事業報告を発刊することができました。

本年度は昨年より問題となっている新型コロナウイルス感染症の感染拡大による環境変化への対応が常に求められる1年でした。終息が見えない中ではありましたが2020年開催予定であったオリンピック・パラリンピックが7月23日に開催がされました。開催前からの感染症への研修や検疫、また開催時の1万人の有観客から無観客にするなど様々な対策をとっていても感染を抑え込むことが難しいことがよくわかりました。

感染が拡大し、長期化することにより対策の継続・意識を高く持ち続けることは大変困難ではありますが皆様へ精度の高い健康診断と質の高い保健指導を提供するためにも職員1人1人、惰性にならないよう叱咤激励し質・サービスの向上に努めてまいりました。

そんな大変な1年ではありましたが当センターを138,560人の皆様にご利用していただくことができました。

これからも職員一同、時代のニーズと利用者様のニーズにお応えできるよう医療知識・技術の習得に努力し、新たな取り組みに挑戦してまいります。

本年報をご高覧いただき、今後ともご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

聖隷沼津第一クリニック
聖隷沼津健康診断センター
所長 矢部 雅己

基本理念

私たちは、より精度の高い健康診断と、
より質の高い保健指導を通して
地域・企業・健保の皆様が
心身共にいきいきと過ごすための
健康づくりを支援します。。

施設運営方針

1. 環境の変化に適応する経営構造の構築と経営の安定化
2. 「連携」による“聖隷”ならではの一体化したサービスの提供
3. 健康経営ブランディング戦略を活かす最高の質による専門サービスの提供
4. 「共に働く仲間」を迎える採用環境の整備と人材育成の推進
5. 地域から必要とされる保健事業の使命の追求

目次

発刊にあたって

理念・方針

皆様の権利	1
個人情報保護方針	2
個人情報の利用目的について	3
情報セキュリティ方針及び情報セキュリティ目的	4
沿革	5
事業概要	8
事業計画	10
事業報告	12
組織図	13
職員の状況	14
常設会議・委員会	15
フロアマップ	16
機器精度管理・保守管理	17
外部精度管理結果一覧	19
研修・学会参加状況	20
健康増進講演メニュー	23
健康増進講演活動実績	24
2021年度を振り返って	25

※付録CD（各種健診別集計データ）… 最終ページにあります。

当施設を利用される皆様の権利について

1. 当施設を利用される方は、その社会的経済的地位・国籍・人種・宗教によって差別されることなく、平等に健康診断を受ける自由と権利を持ちます。
2. 当施設を利用される方は、健康診査によって得られた検査データの全てについて、その内容を知る権利を持ちます。
3. 私共が健康診査を通して知りえた、利用された方々の全ての検査データは如何なる第三者にも秘密を保持します。(但し、労働安全衛生法に定められた検査項目と、利用されるご本人の同意を得た検査データは、その限りではありません)
4. 当施設を利用される方は、健康診査の結果に応じて、医師・保健師・看護師・栄養士・運動トレーナーから、生活習慣、食生活・栄養、運動等の指導・助言を受ける権利をもちます。

2013年4月1日
一般財団法人 芙蓉協会
聖隷沼津第一クリニック
聖隷沼津健康診断センター

個人情報保護方針

当法人では、当法人の医療施設をご利用頂く皆様方に安心して医療を受けて頂くために、安全な医療の提供を第一に考えるとともに、皆様方の個人情報につきましても適切に保護し管理することが重要であると考えています。そのために当法人では、以下の個人情報保護方針を定め実施します。

1. 個人情報の収集について

当法人をご利用いただく皆様方の個人情報を収集する場合、健診・診療・看護・介護および皆様方の医療にかかわる範囲で行います。その他の目的に個人情報を利用する場合は利用目的を予めお知らせし、ご了解を得た上で実施します。ウェブサイト上で個人情報を必要とする場合も同様にいたします。

2. 個人情報の利用および提供について

当法人をご利用いただく皆様方の個人情報の利用につきましては以下の場合を除き、本来の利用目的の範囲を超えて使用いたしません。

- ◎ ご本人の了解を得た場合
- ◎ 個人を識別あるいは特定できない状態に加工①して利用する場合
- ◎ 法令等により提供を要求された場合

当法人は、法令の定める場合を除き、ご本人の許可なくその情報を第三者②に提供いたしません。

3. 個人情報の適正管理について

当法人をご利用いただく皆様方の個人情報について、正確かつ最新の状態に保ち、個人情報の漏洩・紛失・破壊・改ざんまたは当法人が所有する個人情報への不正なアクセスを防止することに努めます。

4. 個人情報の確認・修正等について

当法人をご利用いただく皆様方の個人情報について、本人より開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当法人の「診療情報の提供」に従い対応いたします。また、内容が事実でない等の理由で訂正を求められた場合も、調査し適切に対応いたします。

5. 問い合わせの窓口

当法人の個人情報保護方針に関してのご質問やお問い合わせは以下の窓口でお受けいたします。

聖隷沼津病院「医事課」、聖隷沼津健康診断センター「事務課」

在宅事業部（訪問看護・ヘルパー・ステーション）「各所長」 法人「事業企画推進事務」

6. 法令等の遵守と個人情報保護の仕組みの改善

当法人は、個人情報の保護に関する日本の法令、厚生労働省のガイドライン、医学関連分野の関連指針、その他の規範を遵守するとともに、上記の各項目の見直しを適宜行い、JISQ 15001の手順に準じ個人情報保護の仕組みの継続的な改善を図ります。

2021年4月1日
一般財団法人 芙蓉協会
理事長 青木善治

①単に個人名を消し去ることで匿名化するのではなく、あらゆる方法をもってしても個人を特定できない状態にされていること。

②第三者とは、当法人をご利用いただく皆様方および当法人以外をいい、本来の利用目的に該当しない、またご自身によりその個人情報の利用の同意を得られていない団体または個人をさす。

*この方針は、当法人をご利用いただく皆様方のみならず、当法人職員および当法人と関係のあるすべての個人情報についても上記と同様に取り扱います。

個人情報の利用目的について

1. 法人内での利用

1. 利用者の皆様方に提供する医療サービス
2. 医療保険事務
3. 入退院等の病棟管理
4. 会計・経理
5. 医療事故等の報告
6. 利用者の皆様方への医療サービスの向上
7. 法人内医療実習への協力
8. 医療の質の向上を目的とした院内症例研究および統計
9. 精度管理
10. その他、利用者の皆様方に係る管理運営業務

2. 法人外への情報提供としての利用

1. 他の病院、診療所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業所等との連携
2. 他の医療機関等からの照会への回答
3. 利用者の皆様方の診療のため、外部の医師等の意見・助言を求める場合
4. 検体検査業務等の業務委託
5. ご家族等への病状説明
6. 保険事務の委託
7. 審査支払機関へのレセプトの提供
8. 審査支払機関または保険者からの照会への回答
9. 事業者および上部機関等から委託を受けた健康診断に係る、事業者および上部機関等への報告（結果通知・統計等）
10. 医師賠償責任保険等に係る、医療に関する専門の団体や保険会社等への相談または届出等
11. 精度管理事業への提供
12. 医療の質の向上を目的とした症例研究および統計（個人を識別あるいは特定できない状態に加工した上での学会発表資料等への利用）
13. その他、利用者の皆様方への医療保険事務に関する利用

3. その他の利用

1. 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
2. 外部監査機関への情報提供
3. 治験または製造販売後臨床試験に関する調査および支援業務への協力

○ 上記のうち、他の医療機関等への情報提供について同意しがたい事項がある場合には、その旨を担当窓口までお申し出ください。

○ お申し出がないものについては、同意していただけるものとして取り扱わせていただきます。

(2021年4月第4回改訂)

情報セキュリティ方針及び 情報セキュリティ目的

【情報セキュリティ方針】

聖隷沼津健康診断センター（以下、当センター）は、基本理念として「私たちは、より精度の高い健康診断と、より質の高い保健指導を通して地域住民の方が心身共にいきいきと過ごすための健康づくりを支援します。」を掲げております。

情報処理システムを利用して、顧客受診者皆さまの健診・人間ドックおよび産業保健・保健指導までの一連のサービス（以下、保健事業という）を行っております。

当センターでは、ご利用される顧客・受診者皆さまの安全・安心及び信頼のもとに保健事業を構築し、安定的継続の確保をしております。そのためには、当センター内の情報資産の重要性、特に個人情報及びプライバシーを深く認識し、その情報資産の保護を社会的責務との認識のもとに、適切な情報セキュリティ対策を実施していくことが必要不可欠であると考えております。

そして、適切な情報セキュリティ対策を実施するために情報セキュリティ対策の包括的な規定として、ここに「情報セキュリティ方針」を定め、当センターの情報資産をあらゆる脅威から守るために、経営資源を鑑みて必要な情報セキュリティの確保に最大限取り組んでまいります。

また、当センターは、本方針に基づき「情報セキュリティマネジメントシステム」を構築し、これを保健事業に関わる業務を行う全ての者が確実に実施し、これを遵守することにより、情報セキュリティに努めてまいります。

【情報セキュリティ目的】

当センターは、個人情報保護について、管理体制を徹底し情報のセキュリティと受診者のプライバシー保護の徹底に努めます。

当センター、各部門において情報セキュリティ方針に基づき、情報セキュリティ目的を定め、ISMSを実践してまいります。

また、プロセスにおける要求事項、アセスメント、対応結果を考慮し、保健事業サービスに関わる業務を行う全ての者が取り扱う情報資産、特に個人情報が、漏洩、紛失、盗聴、改ざん又は誤用されないように、機密性・完全性・可用性を確保する体系的なリスクアセスメントに基づいた管理策を策定、実施いたします。

【情報セキュリティに関する法令等の遵守】

当センターは、保健事業における情報セキュリティに適用される法令、各種規範・ガイドラインを特定し、これらを遵守いたします。

【情報セキュリティ体制の強化】

当センターは、すべての従業員に対し、計画的に教育・研修を実施し、当方針を周知徹底、実施するとともに、「情報セキュリティマネジメントシステム」を継続的に見直し、情報セキュリティ体制を強化、有効に機能するよう努めます。

2014年11月1日

聖隷沼津健康診断センター
所長 矢部 雅己

沿革

1949	昭和 24年	3月	財団法人芙蓉協会設立登記
1950	25年	7月	財団法人芙蓉病院開設
1957	32年	2月	財団法人緑町病院と名称変更
1975	50年	9月	簡易保険人間ドック検診開始
1976	51年	2月	外来人間ドック検診開始
		4月	日本病院会「短期人間ドック（1泊2日）優良施設」指定
1981	56年	6月	力石 務 初代所長就任
		10月	聖隷沼津病院と名称変更
1986	61年	5月	中央労働災害防止協会健康診断機関名簿登載
		9月	日本総合健診医学会入会
1989	平成 元年	3月	婦人科検診車配備
1991	3年	9月	健康診断センター落成
1992	4年	6月	日本病院会「自動化健診（日帰り）優良施設」指定
1995	7年	3月	胸部 X 線検診車配備
		4月	骨密度測定装置設置
		6月	聖隷沼津第一クリニック開設（健康診断センターの診療所化 許可病床 8床）
1996	8年	2月	胃部 X 線検診車配備
		4月	積 惟貞 2代目所長就任
1997	9年	4月	胃内視鏡室設置（ドック追加検査として胃内視鏡検査を開始）
1998	10年	4月	脳ドック開始
		4月	胃部 X 線検診車・胸部 X 線検診車 各1台増車
		10月	栗原 尚人 初代事務長就任
1999	11年	3月	増築棟落成（アスレチックルーム・各診察室（乳がん検診・子宮がん検診））
		4月	「政府管掌健康保険健診機関」指定
		4月	奥村 一之 3代目所長就任
		10月	中島 容一郎 4代目所長就任
2000	12年	1月	胸部 X 線検診車（直接・間接撮影兼用）配備
2001	13年	3月	福田 崇典 5代目所長就任
2004	16年	4月	力石 務 6代目所長就任
2005	17年	4月	伊藤 孝 7代目所長就任
		4月	飯尾 治利 2代目事務長就任
2006	18年	1月	X 線 TV 装置 2台設置
		3月	マンモグラフィ撮影装置新規導入
		12月	禁煙外来開始
2007	19年	1月	日本人間ドック学会「人間ドック・健診施設機能評価」認定
		4月	新健診システム導入 （1日ドックにおける『リアルタイムドック』方式を開始）
		9月	「臨床研修協力施設」指定
		12月	8病床返還
2008	20年	3月	自動身長計付体組成計更新
		4月	出張健診用閾値検査用オージオメータ 2台新規導入
		5月	骨塩量測定装置更新
		5月	オージオメーター・オージオボックス機種更新
		9月	伊豆市婦人科出張検診よりマンモグラフィ検診車配備
2009	21年	2月	出張検診用無散瞳眼底カメラ購入
		2月	電子スパイロメーター機種更新
		5月	胸部 X 線一般撮影装置更新 （施設内における「デュアルエネルギーサブトラクション法」による胸部画像撮影・診断を開始）
		6月	全国労働衛生団体連合会「労働衛生サービス機能評価」認定
		9月	庄司産業1Fを健診センター事務所に改修 事務課一部・運営管理課移転
		10月	ジャパン・マンモグラフィーサンデー賛同医療機関として初参加
		12月	健診センター施設内改修（内視鏡室・レディースコーナー・更衣室・アスレチックルーム）

2010	22年	2月 6月 7月 8月	I S M S (I S O / I E C 27001 : 2005 J I S Q 27001 : 2006) 認証取得 子宮頸がん予防ワクチン接種開始 医用画像配信システム (PACS) 新規導入 胸部・胃部 X 線検診車 (I.I.D.R) 2台増車
2011	23年	1月 1月 2月 3月 4月 5月 7月 8月 8月 10月	電子内視鏡システム 1台機種更新 無散瞳眼底カメラ更新 日本人間ドック学会「人間ドック・健診施設機能評価」認定更新 P E T - C T ドック開始 (国際医療福祉大学熱海病院と提携) 及川 直之 3代目事務長就任 M R I 撮影装置 (1.5 T) 更新 (聖隷沼津病院) ※脳検査時使用 出張健診用閾値検査用オージオメータ 2台新規導入 検診車新駐車場完成 胸部 X 線検診車 1台増車 出張健診用心電計 1台増設
2012	24年	2月 3月 3月 3月 3月 9月 10月 11月	全国労働衛生団体連合会「労働衛生サービス機能評価」認定更新 伊藤 孝 センター長就任 矢部 雅己 8代目所長就任 超音波診断装置 1台更新 出張健診用超音波診断装置 2台新規購入 特定保健指導品質管理マニュアル運用開始 胸部検診車 2台デジタル化 出張健診用心電図解析装置 1台新規購入
2013	25年	1月 2月 4月 5月 7月 12月 12月	I S M S (I S O / I E C 27001 : 2005 J I S Q 27001 : 2006) 認証更新 電子内視鏡システム 1台機種更新 一般財団法人へ移行「一般財団法人 芙蓉協会」に名称変更 超音波診断装置 1台更新 胸部検診車 1台デジタル化 (胸部検診車全車両デジタル化完了) 超音波診断装置 1台更新 超音波診断装置 (婦人科用) 1台更新
2014	26年	1月 1月 1月 6月	部門システム更新 (W i n d o w s 7 対応) 画像システム更新 心電図システム更新 婦人科検診車 (子宮がん検診) 新規導入
2015	27年	2月 3月 4月 4月 6月 12月	I S M S (I S O / I E C 27001 : 2013 J I S Q 27001 : 2014) 移行再認証取得 超音波診断装置 1台更新 健診センター施設内2F改修 (胃部 X 線装置増設・マンモグラフィ装置移設・診察検査室増設・読影室) 胃部 X 線装置 (施設内) 1台増設 (3台体制運用開始) 自動採血管準備装置 (施設内) 機種更新 ストレスチェック制度開始
2016	28年	1月 2月 3月 4月 4月 4月 4月 8月	産業医学振興財団 職域健康診断実施機関認定取得 日本人間ドック学会「人間ドック・健診施設機能評価」認定更新 出張健診用心電図解析装置 1台更新 笠原 典彦 4代目事務長就任 聖隷保健事業部とサーバー共同利用によるデータの一元管理 健診センター施設内3F改修 (区域分け・配置再編成) 胃部 X 線装置 (施設内) 内視鏡改修 住民胃がん検診内視鏡検査開始
2017	29年	2月 3月 3月 12月 12月 12月	健康経営優良法人2017～ホワイト500 (大規模法人部門) ～ 認定 出張健診用心電図解析装置 1台更新 J K A 補助事業により胃胸部併用デジタル検診車 1台増車 施設内健診用心電図解析装置 1台更新 出張健診用心電図解析装置 1台更新 スポーツ庁「スポーツエールカンパニー」認証取得

2018	30年	1月	I S M S (I S O / I E C 27001 : 2013 J I S Q 27001 : 2014) 認証更新
		2月	全国労働衛生団体連合会「労働衛生サービス機能評価」認定更新
		2月	健康経営優良法人2018～ホワイト500(大規模法人部門)～ 二年連続認定
		3月	医用画像配信システム(PACS)更新
		3月	内視鏡ファイリングシステム更新
		3月	血圧脈波検査装置 更新
		3月	超音波診断装置 1台更新
		5月	電子内視鏡システム 1台機種増設(3台体制)
		6月	日本産業衛生学会 研修協力施設認定
		10月	ノンコンタクトトノメーター 更新
		12月	スポーツ庁「スポーツエールカンパニー」認証取得
2019	令和元年	9月	出張検診用超音波装置 2台更新
		12月	スポーツ庁「スポーツエールカンパニー」認証取得
2020	2年	2月	J K A 補助事業により胸部X線デジタル検診車 1台増車
		3月	健康経営優良法人2020～ホワイト500(大規模法人部門)～ 認定
		4月	多目的検診車 1台導入
		4月	施設内用空気清浄機 6台導入
		12月	スポーツ庁「スポーツエールカンパニー」認証取得
2021	3年	1月	産業医学振興財団 職域健康診断実施機関認定更新
		1月	I S M S (I S O / I E C 27001 : 2013 J I S Q 27001 : 2014) 認証更新
		3月	健康経営優良法人2021～ホワイト500(大規模法人部門)～ 二年連続認定
		3月	画像統合ファイリングシステムのソフト+ハード 更新
		3月	心電図ファイリングシステムのハード 更新
		3月	施設内用超音波診断装置(日立ARETTA750VE) 1台更新
		4月	産業医科大学 専門的産業医実地研修育成研修機関認定
		8月	骨密度装置更新
2022	4年	1月	スポーツ庁「スポーツエールカンパニー2022」認証取得
		3月	健康経営優良法人2022～ホワイト500(大規模法人部門)～ 三年連続認定

事業概要

名称

一般財団法人芙蓉協会 聖隷沼津第一クリニック 聖隷沼津健康診断センター

所在地

〒410-8580 静岡県沼津市本字下一丁田895-1

電話：055（962）9882 / FAX：055（952）1019

認定・指定

日本人間ドック学会

【人間ドック健診施設機能評価認定施設《認定番号140》】（2016.4.1～2022.3.31）

【人間ドック健診専門医研修施設《認定番号235》】（2020.4.1～2025.3.31）

全国労働衛生団体連合会

【労働衛生サービス機能評価認定施設《認定番号 第145号》】（2018.6.1～2022.5.31）

情報セキュリティマネジメントシステム

【JIS Q 27001：2014（ISO/IEC27001：2013）認証取得】（2021.2.24～2024.3.23）

マンモグラフィ検診精度管理中央委員会

【マンモグラフィ検診施設画像認定施設《第8256号》】（2020.8.1～2023.7.31）

産業医学振興財団

【産業医科大学医学部修学資金貸与規則に係る職域健康診断実施機関】（2021.1.1～2026.3.31）

中央労働災害防止協会

【安全衛生サービス（特殊健康診断等）名簿登載機関《登載番号41-22-09》】

産業医科大学

【産業医科大学・労働衛生機関パートナーシップ専門的産業医実地研修機関《第1号》】

（2021.4.1～2023.3.31）

全国健康保険協会管掌健康保険【生活習慣病予防健診事業委託機関】

保険医療機関指定《機関コード2211110438》

特定健康診査・特定保健指導機関指定《機関コード2211110438》

労災保険二次健診等給付医療機関《機関コード2231069》

全国労働衛生団体連合会総合精度管理事業参加機関《機関コード22006》

臨床研修協力施設《施設番号076538》

健康経営優良法人2021 ホワイト500（大規模法人部門）認定（2021.3.4～2022.3.31）

スポーツエールカンパニー認定（スポーツ庁）《施設番号2021437》（有効期限2021.12.31）

スポーツエールカンパニー2022 ブロンズ認定（スポーツ庁）

《施設番号2022473》（有効期限2022.12.31）

事業内容

1日人間ドック・2日人間ドック・脳ドック・PET-CTドック
一般健診（生活習慣病健診・定期健康診断・雇入時の健康診断・特殊健康診断 他）
婦人科検診・各種がん検診（市町村・事業所 他）

施設

健診センター：延床面積（鉄筋コンクリート 3階建）1672.81 m²
庄司事務所：延床面積（鉄骨造）142.86 m²

検診車

胸部検診車4台 胃部・胸部検診車3台 婦人科検診車1台
マンモグラフィ検診車1台 多目的検診車1台

2021年度 聖隷沼津健康診断センター 事業計画

2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による外部環境の激変により健診時期の延期、キャンセルが相次ぎ、空白の時期が発生した。この受診機会の喪失の回復に全力をあげる1年となった。磐石と思われていた保健事業にも脆弱性が顕在化することで多くの気づきがあった。

2021年度は、これらの経験を踏まえて新たな中長期計画のスタートとなる。引き続き健康経営ブランディング戦略を推し進め、「健康経営のパートナー」として誰もが長く活躍できる社会へ貢献を行う。環境の変化に適応する経営構造の構築と経営の安定化のために、迅速な対応力、高い専門知識力を活かせる指揮命令系統と業務分掌を明確にした組織を構築して、地域から必要とされる保健事業の使命の追求を推進する。新たに産業医科大学との連携による専門的産業医実地研修機関の確立事業もスタートする。

聖隷沼津病院、聖隷保健事業部、聖隷富士病院との連携を強化し、「健康経営の推進」と「健診の質」を積極的に展開し、芙蓉協会としての特色を活かし地域・企業・健保の皆様へ「聖隷らしいサービス」を提供し、更なる信頼関係を築き静岡県東部地区での更なる優位性を確立していく。

これらの実現に向けて、職員一丸となって先見力・突破力・実行力・達成力のある組織を構築し、保健事業の未来像を描いていく。

【理念】

「私たちは、より精度の高い健康診断と、より質の高い保健指導を通して
地域・企業・健保の皆様が心身共にいきいきと過ごすための健康づくりを支援します。」

【スローガン】

「私たちは、地域・企業・健保の皆様の健康経営のパートナーです。」

【運営方針】

1. 環境の変化に適応する経営構造の構築と経営の安定化
2. 「連携」による"聖隷"ならではの一体化したサービスの提供
3. 健康経営ブランディング戦略を活かす最高の質による専門サービスの提供
4. 「共に働く仲間」を迎える採用環境の整備と人材育成の推進
5. 地域から必要とされる保健事業の使命の追求

【事業計画】

1. 環境の変化に適応する経営構造の構築と経営の安定化
 - 1-1 迅速な対応力、高い専門知識力を活かせる指揮命令系統と業務分掌を明確にした組織構築
 - 1-2 施設内・外共に、午後の有効活用強化による増収
 - 1-3 顧客分析に基づく契約内容の見直しによる収益増
 - 1-4 人間ドック・一般健診及び内視鏡予約枠の柔軟な対応
 - 1-5 積極的営業により、出張健診の拡大
 - 1-6 健康経営の推進によるワークエンゲイジメントの向上
2. 「連携」による"聖隷"ならではの一体化したサービスの提供
 - 2-1 聖隷沼津病院との更なる連携・紹介体制の強化
 - 2-2 聖隷保健事業部、聖隷富士病院との連携（人・物・データ・画像）を強化し、更なる優位性の確保
 - 2-3 地域企業との連携による新しいプランの構築
 - 2-4 産業医科大学との連携による専門的産業医実地研修機関の確立

3. 健康経営ブランディング戦略を活かす最高の質による専門サービスの提供
 - 3-1 健康経営の推進・健康寿命の延伸に向けた事後支援体制の確立
 - 3-2 地域企業に対する産業保健活動を推進し、健康経営のパートナーとしての体制の構築
 - 3-3 利用者様の目線に立った質の高い健診サービスの提供
 - 3-4 ニーズにあった新規オプションの検討及び運用開始

4. 「共に働く仲間」を迎える採用環境の整備と人材育成の推進
 - 4-1 医師確保に向けてリクルート活動の強化
 - 4-2 職員の能力（ライセンス・力量）を効果的に活用するための人材育成と教育体制の充実
 - 4-3 各課OJTを含めた教育プログラムの更なる強化
 - 4-4 専門性を高めるため外部研修・学会等へ積極的に参加、専門資格取得を支援
 - 4-5 ワークライフバランスの推進、働きやすい環境づくりによる働き方改革制度への対応
 - 4-6 健康経営を推進し、スマートライフプロジェクト・がん対策推進企業アクションの活動による職員の健康管理（人間ドック・精密検査受診率 100%、残業時間短縮）

5. 地域から必要とされる保健事業の使命の追求
 - 5-1 第三者機能評価認定（ホワイト 500、ISMS、人間ドック・健診施設機能評価、労働衛生サービス機能評価、専門的産業医実地研修機関等）を活用し、顧客からの信頼向上の構築
 - 5-2 IT・組織の有効活用による PHR 等のデータの利活用と保護の両立
 - 5-3 IA レポートの情報共有及び分析によるリスクマネジメントの強化
 - 5-4 コンプライアンス経営の推進による安全で安心して働ける職場環境構築
 - 5-5 業務の効率化を図り省資源・省エネルギー（紙・電気・ガス等）の実践
 - 5-6 リサイクルを推進し廃棄物の削減を図り環境保全の実践

【経営目標】

総収益	1,656,480 千円
年間延受診者数	142,240 人
1人あたり単価	11,570 円
平均職員数（正職員・準職員）	108 名

<内訳>

施設内	受診者数	施設外	受診者数
人間ドック	12,350 人		
一般健診	40,520 人	一般健診	38,760 人
婦人科健診	18,290 人	婦人科健診	8,830 人
外来	4,310 人		
その他	15,750 人	その他	3,430 人
計	91,220 人	計	51,020 人

施設内収益計 1,263,180 千円 施設外収益計 382,900 千円 その他収益計 10,400 千円

2021年度 聖隷沼津健康診断センター 事業報告

2021年度は、中長期計画の1年目にあたり、環境の変化に適応する経営構造の構築と経営の安定化のスタートの年であった。新型コロナウイルス感染症により生活様式が変化し、感染症予防対策が常態化した。かつて経験したことが無いリスクの中、対策立案・実施による有効性の評価を行い、事業を継続発展させた。コロナ禍での環境の変化に適応し、新たなスタイルの経営構造の構築と経営の安定化の第一歩を踏み出せたと認識している。事業規模では、予算達成はもとより、コロナ前の2019年度実績を上回る実績となった。当期純利益でも、予算を上回ることができた。これも信頼関係を培ってきた健保・企業・地域の皆様の心強い後押しと職員の周知の結集が掴み取った成果と確信している。

2022年度は、保健事業本来のあるべき姿、早期発見、生活習慣の改善などに力を戻していく。中長期計画の2年目にあたり、「経営構造改革」を行っていく。引き続き健康経営ブランディング戦略を推し進め、「健康経営のパートナー」として誰もが長く活躍できる社会へ貢献を行う。環境の変化に適応する経営構造の構築と経営の安定化を進め、地域から必要とされる保健事業の使命の追求を推進する。

	前年実績	予算	実績	対予算差	対前年差
施設内受診者数 (人)	84,621	87,881	83,699	-4,182	-922
施設外受診者数 (人)	47,376	50,045	50,556	511	3,180
外来受診者数 (人)	3,915	4,315	4,305	-10	390
単価 (円)	11,644	11,572	11,979	407	335

行事内容	実施日
教育「2021 保健事業計画 健康経営の推進」	5月6日
緊急連絡網（安否確認システム）訓練	7月29日
ジャパン・マンモグラフィ・サンデー	10月17日
地震（津波）想定防災訓練	11月19日
感染対策「新型コロナウイルス感染症と流行性感染症の感染対策」セミナー	12月1日
教育「ISMS 全体教育研修 I」	1月6日
教育「2022年度 個人情報保護法改正について」	1月6日
ISMS（ISO/IEC 27001:2013）維持審査	1月20日～21日
安全運転講習	1月26日
教育「歯科疾患と全身の関係」	3月1日

職員の状況（職種別職員数）

2021年4月1日現在

雇用形態		人数	小計	備考	
医 務 課	常勤（正職員）	10人	35人	人間ドック専門医	5人
	非常勤（準職員）	2人		日本内科学会	2人
	アルバイト	23人		日本医師会認定産業医	9人
				マンモグラフィ読影認定医	9人
				日本外科学会 外科専門医	1人
				日本産科婦人科学会 産婦人科専門医	1人
				日本周産期・新生児医学会	1人
				日本循環器学会 循環器専門医	1人
				日本泌尿器科学会 泌尿器科専門医	1人
				日本透析医学会 透析専門医	1人
				日本消化器外科学会 消化器外科専門医	1人
				日本消化器病学会 消化器病専門医	1人
				日本消化器内視鏡学会 消化器内視鏡専門医	1人
				日本内科学会 総合内科専門医	1人
				人間ドックアドバイザー	1人
				労働衛生コンサルタント	3人
	健康支援課	常勤（正職員）		35人	40人
常勤（準職員）		1人	看護師（准看護師含む） ※保健師は再掲	38人	
非常勤（派遣）		4人	管理栄養士	2人	
			健康運動指導士	2人	
			第一種衛生管理者	13人	
			人間ドックアドバイザー	5人	
			産業カウンセラー	1人	
			内視鏡技師	6人	
			糖尿病療養指導士	1人	
検 査 課	常勤（正職員）	33人	39人	超音波認定技師 （消化器・循環器・泌尿器・体表臓器・健診）	11人
	非常勤（準職員）	4人		QMS審査員補	1人
	非常勤（委託）	2人		心電図検定（2級）	1人
				乳房超音波検査講習会認定技師	6人
				第一種衛生管理者	1人
放 射 線 課	常勤（正職員）	7人	12人	胃がん検診専門技師	3人
	委託	5人		マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師	2人
				第一種衛生管理者	1人
運 営 管 理 課	常勤（正職員）	13人	15人	第一種衛生管理者	3人
	非常勤（派遣）	2人		大型自動車免許	9人
営 業 契 約 予 約 課	常勤（正職員）	6人	19人	第一種衛生管理者	3人
	常勤（準職員）	5人		ピンクリボンアドバイザー（初級）	1人
	非常勤（派遣）	3人			
	アルバイト	5人			
事 務 課	常勤（正職員）	13人	20人	ISMS審査員補／ISMSクラウドセキュリティ審査員	1人
	常勤（準職員）	7人		健康経営エキスパートアドバイザー	1人
				人間ドック健診施設機能評価委員会サーベイヤー	1人
				第一種衛生管理者	3人
				大型自動車免許	1人
				ピンクリボンアドバイザー（初級）	1人
情 報 処 理 請 求 課	常勤（正職員）	9人	14人	第一種衛生管理者	1人
	常勤（準職員）	2人			
	非常勤（派遣）	3人			
合計		189人			

2021年度 聖隷沼津健康診断センター常設会議・委員会

2021年5月1日付
聖隷沼津健康診断センター
所長 矢部 雅己

下表のとおり、各種委員会委員を任命します。

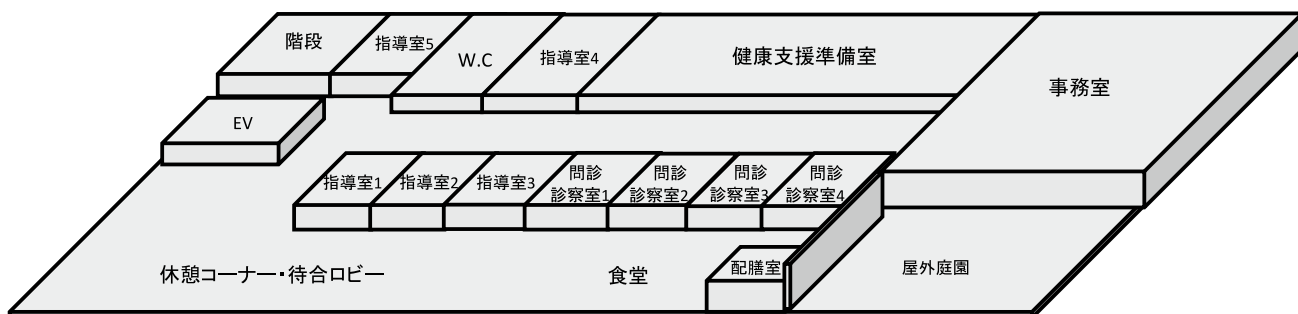
常設会議	開催日	出席者(◎司会△事務局)
管理会議	第3火曜日 16:00~	◎ 矢部 雅己 ○ 笠原 典彦 △ 川 直之 伊 藤 孝 芹 澤 洋輔 伊 藤 剛 久 保 田 浩 之 稻 生 喜 美 明 羽 切 政 仁 田 沢 範 康 高 木 順 子 渡 邊 雅 康 山 崎 洋 和 山 岸 薫
施設外検診運営会議	第1金曜日 16:00~	◎ 久 保 田 浩 之 ○ 加 藤 千 佳 子 △ 三 浦 誠 △ 上 原 省 三 △ 秋 山 守 千 頭 和 い つ み 清 水 川 舞 山 岸 薫 井 原 綾 那 大 橋 美 里 奈 石 塚 正 哲 佐 野 充 松 本 芳 幸 渡 邊 智 恵 松 田 久 美 福 島 健 太 岩 谷 卓 哉 有 貝 里 菜 毛 呂 文 江 鈴 木 香 菜 黒 崎 唯
		①施設外健診の効率的運営の企画・実施 ②受診サービス向上の企画・実施 ③健診予定の連絡
連絡会	開催日	出席者(◎司会△事務局)
全体連絡会	毎月1日(土除) 16:00~	全員
医局連絡会議	第4月曜日 15:00~	医局員 全員
課長連絡会	第2月曜日 16:00~	◎ 笠 原 典 彦 △ 及 川 直 之 伊 藤 剛 羽 切 政 仁 田 沢 範 康 久 保 田 浩 之 稻 生 喜 美 明 高 木 順 子 渡 邊 雅 康 山 崎 洋 和 山 岸 薫
		①管理会議検討事項事前検証 ②各委員会からの上申事項内容検討対応
営業情報連絡会	第4木曜日 16:00~	◎ 笠 原 典 彦 ○ 伊 藤 剛 △ 岩 瀬 雅 美 及 川 直 之 羽 切 政 仁 田 沢 範 康 久 保 田 浩 之 稻 生 喜 美 明 渡 邊 雅 康 山 岸 薫 山 崎 洋 和 高 木 順 子 佐 藤 典 子
		①施設内外の健診・指導等の実施・予約状況報告 ②新規契約団体・新規事業の企画 ③健診実施状況に対する傾向と対策 ④受診者リヒーター率の報告・対策
委員会名	開催日	委員構成(◎委員長・○副委員長△事務局)
倫理委員会	第3火曜日 16:00~	◎ 矢 部 雅 己 ○ 芹 澤 洋 輔 △ 及 川 直 之 伊 藤 孝 笠 原 典 彦 尼 子 良 久 飯 尾 治 利 (久 保 田 浩 之) (伊 藤 剛) (稻 生 喜 美 明) (羽 切 政 仁) (田 沢 範 康) (高 木 順 子) (渡 邊 雅 康) (山 崎 洋 和) (山 岸 薫)
		①本クリニックにおける医の倫理に関する事項を総合的に検討 ②法人全体に関わる倫理事項については、当協会の倫理委員会へ答申する内容を検討
防災委員会 (消防法 第8条)	第2火曜日 16:00~	◎ 矢 部 雅 己 ○ 稻 生 喜 美 明 △ 吉 村 香 名 子 (防火管理者 笠原 典彦) (本部施設管理課) 江 藤 洋 佑 鈴 木 玲 美 大 橋 美 里 奈 佐 野 充 日 吉 ゆ きの 手 島 大 輔 岩 谷 卓 哉
		①防災訓練の開催 ②防災設備・意識の向上対応
安全衛生委員会 (労働安全衛生法 第19条)	第1火曜日 16:00~	◎ 田 沢 範 康 ○ 佐 藤 典 子 △ 松 本 真 紀 阿 部 幸 洋 (産業医)伊 藤 孝 (衛生管理者)加 藤 千 佳 子 (本部総務課) 三 浦 誠 藤 原 菜 美 子 齋 藤 友 里 恵 原 田 葵 門 内 恵 関 口 ゆ き 日 吉 ゆ き の 阿 部 ル ミ 子
		健康経営の実現(ステージⅡ:PDCAサイクルの実践) ①安全衛生管理活動 ②健康増進活動(スマートライフプロジェクト) ③感染症対策
リスクマネジメント委員会 (聖隷沼津第一クリニック 医療安全対策指針)	第2木曜日 16:00~	◎ 高 木 順 子 ○ 久 保 田 浩 之 △ 石 塚 正 哲 矢 部 雅 己 芹 澤 洋 輔 笠 原 典 彦 及 川 直 之 羽 切 政 仁 田 沢 範 康 伊 藤 剛 稻 生 喜 美 明 渡 邊 雅 康 山 岸 薫 山 崎 洋 和 佐 藤 典 子
		①インシデントレポートの分析、対応 ②医療事故防止のための医療安全対策会議を含む ③プロセスアセスメントシートとの運動検討 ④医療に係わる安全管理のための研修2回/年実施
ISMS情報セキュリティ委員会 (ISO/IEC27001:2013 5.3)	第2木曜日 16:30~	◎ 笠 原 典 彦 ○ 羽 切 政 仁 △ 山 崎 洋 和 矢 部 雅 己 芹 澤 洋 輔 及 川 直 之 田 沢 範 康 久 保 田 浩 之 伊 藤 剛 稻 生 喜 美 明 渡 邊 雅 康 山 岸 薫 高 木 順 子 佐 藤 典 子 石 塚 正 哲
		①ISMS情報セキュリティの運用の実施 ②ISMS関連・個人情報関連勉強会の実施
認定更新・年報委員会	第4火曜日 16:00~	◎ 伊 藤 剛 ○ 山 崎 洋 和 △ 加 藤 千 佳 子 相 磯 真 理 子 湯 原 道 代 小 林 明 日 香 吉 村 香 名 子 野 木 三 鈴 佐 野 充 関 口 ゆ き 勝 亦 拓 也 阿 部 ル ミ 子 渡 邊 智 恵 松 田 久 美
		①第三者機能評価認定及び精度管理の品質評価のチェック機制的活動を三ヶ月に1回チェックする ②第三者機能評価及びISMS等内部監査の実施 ③委員長は、認定施設実務責任者を兼務する。 ④年報の準備及び作成・管理
CS(利用者満足)・ ES(職員満足) 向上委員会	第1木曜日 16:00~	◎ 稻 生 喜 美 明 ○ 山 岸 薫 △ 山 崎 洋 和 △ 小 野 史 枝 須 床 和 恵 伊 藤 剛 渡 邊 雅 康 佐 藤 典 子 三 浦 誠 上 原 省 三 秋 山 守 松 本 真 紀 吉 村 香 名 子 石 塚 正 哲
		①利用者様満足度(CS)向上のためのアンケート調査の継続・改善 ②施設内・外の徹底的な接客対応を企画・実施 ③建物内外、車両等の美化活動(七夕飾り・クリスマス飾りなど) ④意見投書等に対する運用上の検討及び統計・分析・返答書の対応 ⑤各職場からの問題点に対する検討・対応 ⑥エコ活動推進対策
研修広報委員会	第3木曜日 16:00~	◎ 渡 邊 雅 康 ○ 小 野 史 枝 △ 吉 村 香 名 子 工 藤 愛 矢 田 香 澄 辻 村 裕 美 荒 井 春 香 岩 崎 愛 駒 水 涼 子 竹 平 ゆ い な 松 本 芳 幸 黒 崎 唯
		①全体会の各職場の研修・勉強会の企画・実施(年間の予定作成・実施)勉強会等の出席管理 ②施設内外研修の対応 ③ホームページ・メディネットの運用 ④掲示物等に関しての運用・管理 ⑤健診センターのパンフレット等の内容検証
検査適正委員会	奇数月 第2月曜日 16:30~	◎ 羽 切 政 仁 ○ 田 沢 範 康 △ 井 原 綾 那 原 田 雅 子 笠 原 典 彦 及 川 直 之 伊 藤 剛 久 保 田 浩 之 稻 生 喜 美 明 渡 邊 雅 康 高 木 順 子 山 岸 薫 山 崎 洋 和
		①健診項目の基準値・判定基準等の管理および検討 ②精度管理実施報告
健診画像システム管理委員会	第2水曜日 16:00~	◎ 笠 原 典 彦 ○ 山 崎 洋 和 ○ 渡 邊 雅 康 △ 山 岸 薫 小 野 史 枝 井 出 元 子 松 本 真 紀 門 内 恵 手 島 大 輔
		①現行の健診内画像システムの管理 ②次期システムに関する画像システムの構築
購入委員会	第4火曜日 15:00~	◎ 笠 原 典 彦 ○ 及 川 直 之 ○ 近 藤 篤 史 △ 伊 藤 正 明 宮 原 成 信
特定保健指導品質管理委員会	第2金曜日 16:00~	◎ 佐 藤 典 子 ○ 高 木 順 子 △ 伊 藤 剛 高 仲 恭 子 宇 佐 美 千 里 田 沢 有 佳 里 渡 邊 麻 莉 子 福 島 健 太
		①特定保健指導サービスの品質管理に関する目標・計画・評価・その他の事項を審議する

※ 書記及び事務局は、会議又は委員会終了後1週間以内に事務課長まで議事録を提出すること
 ※ 各委員会は、1時間以内で終了するよう運用すること
 ※ 開催日時に関しては、各委員会ごと検討し変更のある場合には、各職場長及び事務長へ報告すること
 ※ 年間の開催予定日を作成し議事につけること
 ※ 木曜日に開催予定の場合は、トヨタドックがあるので場所を庄司事務所2階食堂にて開催すること

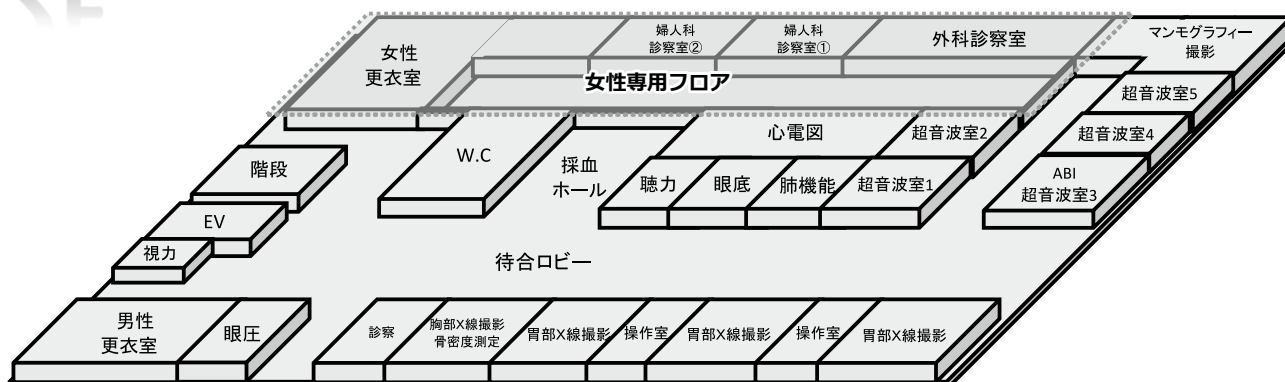
フロアマップ

2016年8月1日現在

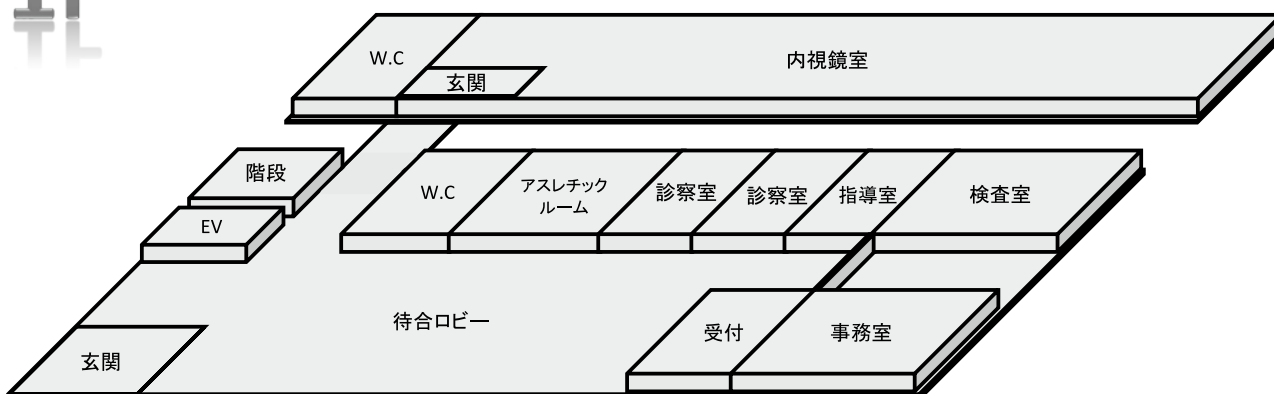
3F



2F



1F



機器精度管理・保守管理

施設内機器 (1)

機器・装置名	機種	保守・管理計画	担当者
胸部レントゲン X 線発生装置	Definium8000	始業前日常点検	〔部内担当者〕
		週 1 回の QAP 実施	〔部内担当者〕
		年 2 回保守点検	〔GE ヘルスケア〕
胃部レントゲン X 線 TV 透視装置	ESPACIO AVANT (2台) E X A V I S T A	始業前日常点検	〔部内担当者〕
		年 2 回保守点検及びフラットパネルの精度管理実施	〔富士フィルムメディカル〕
レーザーイメージャー	DRYPRO MODEL793	自動キャリブレーションによる補正	〔コニカミノルタ〕
		年 1 回保守点検	
マンモグラフィ撮影装置	SenographeDS	始業前日常点検	〔部内担当者〕
		年 2 回保守点検及びフラットパネルの精度管理	〔GE ヘルスケア〕
P A C S	Centricity PACS UV100 システム	リモートによる保守管理	〔GE ヘルスケア〕
レポートシステム	ProRadKRS	リモートによる保守管理	〔GE ヘルスケア〕
骨密度検査装置	ALPHYS A	自動キャリブレーションによる補正	〔富士フィルムメディカル〕
全自動尿分析装置	US3100R plus	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年 1 回保守点検	〔栄研化学〕
		定期メンテナンス	〔部内担当者〕
尿中有形成成分分析装置	iQ200SPRINT	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年 2 回保守点検	〔富士レビオ〕
		定期メンテナンス	〔部内担当者〕
便潜血用全自動免疫化学分析装置	OC-SENSOR DIANA	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年 1 回保守点検	〔栄研化学〕
		定期メンテナンス	〔部内担当者〕
生化学・免疫インテグレーション装置	Alinity c2i	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年 2 回保守点検	〔アボットジャパン〕
		定期メンテナンス	〔部内担当者〕
多項目自動血球分析装置	X N -3100	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		定期メンテナンス	〔部内担当者〕 〔年 1 回保守点検 sysmex〕
全自動輸血検査装置	Auto Vue InnoVa II	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年 1 回保守点検	〔オーソ〕
		定期メンテナンス	〔部内担当者〕
自動グリコヘモグロビン分析計	H L C -723 G 11	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年 1 回保守点検	〔東ソー〕
		定期メンテナンス	〔部内担当者〕
全自動血液凝固分析装置	CN3000	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年 1 回保守点検	〔積水メディカル〕
		定期メンテナンス	〔部内担当者〕
自動身長計付体組成計	TANITA DC-250	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年 1 回保守点検	〔T A N I T A〕
		静岡県計量協会による検定	
自動採血管準備装置	BC・ROBO-8000RFID	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		定期メンテナンス	〔部内担当者〕
心電図解析装置	CardioStar FCP8700	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年 1 回保守点検	〔フクダ電子〕
オージオメータ	RION AA-79	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年 1 回保守点検	〔R I O N〕
無散瞳眼底カメラ	canon CR-2 AF	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年 1 回保守点検	〔c a n o n〕
超音波診断装置	HIVISION Preirus LOGIQ S7 Expert (2台) LOGIQ S7 with XD clear 日立製作所ヘルスケア ARIETTA750	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
電子スパイロメータ	スパイロメータ HI-205	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年 1 回保守点検	〔日本光電〕
動脈硬化検査装置	form BP-203RPEIII	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		定期メンテナンス	〔部内担当者〕
コンパクト視力計	CA-1000	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
眼圧計	ノンタクトメータ FT-01	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
定屈折近点計	D A C O M O	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕

施設内機器 (2)

機器・装置名	機種	保守・管理計画	担当者
自動体外式除細動器	HEARTSTART DEFIBRILLATOR PHILIPS	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
超音波診断装置(乳房)	HIVISION Avius	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
超音波診断装置(婦人科)	F-37	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
上部消化管ビデオスコープ	GIF-XP260NS(経鼻用) GIF-XP290N(経鼻用) GIF-1200N(経鼻用) GIF-PQ260(経口用) GIF-H290(経口用)	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		修理保守	〔オリンパス・協和〕
下部消化管ビデオスコープ	PCF-H290ZI PCF-H290L PCF-H290I	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		修理保守	〔オリンパス・協和〕
内視鏡洗浄器	OER-3(2台) OER-5(1台)	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		修理保守	〔オリンパス・協和〕
超音波洗浄器	ENDOSONIC	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		修理保守	〔オリンパス・協和〕
高音波手術装置	ESG-100	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		修理保守	〔オリンパス・協和〕
吸引器	KV-5(2台) KV-6(1台)	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		修理保守	〔オリンパス・協和〕
モニター	OEV261H(1台) OEV262H(2台)	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		修理保守	〔オリンパス・協和〕
システムセンター	CV-290(3台)	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		修理保守	〔オリンパス・協和〕
光源装置	CLV-290SL(3台)	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		修理保守	〔オリンパス・協和〕

施設外機器

機器・装置名	機種	保守・管理計画	担当者
胸部検診車1号車	RadnextCS	始業前日常点検	〔部内担当者〕
胸部検診車2号車	RadnextCS	始業前日常点検	〔部内担当者〕
胸部検診車3号車	RadnextCS	始業前日常点検	〔部内担当者〕
胸部検診車5号車	RadnextEX	始業前日常点検	〔部内担当者〕
胸部X線デジタル撮影装置	CXDI-401G COMPACT (胸部検診車1号車・3号車・5号車 胸部胃部23号車)	始業前日常点検	〔部内担当者〕
	CXDI-701G Wireless (胸部検診車2号車)	始業前日常点検	〔部内担当者〕
胸部胃部併設検診車21号車	DHM-153SX(胸部) TU-MA5plus(胃部)	始業前日常点検	〔部内担当者〕
胸部胃部併設検診車22号車	DHM-153SX(胸部) TU-MA5plus(胃部)	始業前日常点検	〔部内担当者〕
胸部胃部併設検診車23号車	RadnextCS(胸部) ESPACIO(胃部)	始業前日常点検	〔部内担当者〕
マンモグラフィ58号車	Senographe2000D	始業前日常点検	〔部内担当者〕
		年2回保守点検及びフラットパネルの精度管理	〔GEヘルスケア〕
心電図解析装置	Cardiostar FCP7411 CardioStar FCP7541 CardioStar FCP8600	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年1回保守点検	〔フクダ電子〕
オージオメータ	RION AA-56 RION AA-58	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年1回保守点検	〔RION〕
無散瞳眼底カメラ	TRC-NW300	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
超音波診断装置	viamo	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
体重計	AD-6122	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		検定(2年に1回)	〔静岡県計量協会〕
体脂肪・体重計	DC-320	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		検定(2年に1回)	〔静岡県計量協会〕
デジタル身長計	AD-6227	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
コンパクト視力計	CA-1000 NS-1000	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕

外部精度管理結果一覽

	精度管理名称	主催	評価			
5月	第38回静岡県臨床検査精度管理調査	静岡県医師会	良好			
6月	令和2年日臨技精度管理調査	日本臨床検査技師会	項目・評価	A+B	C	D
			臨床化学	58	0	0
			免疫血清	28	0	0
			微生物	21	0	0
			血液	27	0	0
			細胞	15	0	0
			一般	20	0	0
			生理	23	0	2
			輸血	34	0	0
			病理	20	0	0
			計	246	0	2
10月	第55回日本医師会臨床検査精度管理調査	日本医師会	評価点数 = 621/625点			
11月	令和3年全衛連胸部X線検査精度管理調査	全国労働衛生団体連合会	評価 A			
2月	第30回全衛連臨床検査精度管理調査	全国労働衛生団体連合会	総合評価 = A (点)			
3月	令和3年全衛連胃X線検査精度管理調査	全国労働衛生団体連合会	総合評価 = A (点)			

研修・学会参加状況 (2021 年度)

	研修・学会名	部署	参加者
4 月	産業医研修会	健診医務課	芹澤 洋輔
	第 121 回日本外科学会定期学術集会	健診医務課	阿部 幸洋
	日本心エコー学会第 32 回学術集会	健診医務課	原田 雅子
	第 118 回日本内科学会総会・講演会	健診医務課	前田 貞則
	静岡県医師会産業医研修会	健診医務課	前田 貞則
	第 121 回日本外科学会定期学術集会	健診医務課	竹下 公矢
5 月	第 94 回日本産業衛生学会	健診医務課	阿部 幸洋
	第 94 回日本産業衛生学会	健診医務課	原田 雅子
	第 668 回日本内科学会関東地方会	健診医務課	前田 貞則
	第 77 回日本内科学会生涯教育講演会	健診医務課	前田 貞則
	第 101 回日本消化器内視鏡学会総会	健診医務課	竹下 公矢
	運動指導士必須講習	健診健康支援課	江藤 洋佑
	第 46 回日本超音波検査学会学術集会	健診検査課	松本 真紀
	第 46 回日本超音波検査学会学術集会	健診検査課	辻村 裕美
6 月	第 46 回日本超音波検査学会学術集会	健診検査課	井原 綾那
	第 66 回日本透析療法学会	健診医務課	芹澤 洋輔
	日本内科学会第 64 回生涯教育講演会	健診医務課	前田 貞則
	第 669 回日本内科学会関東地方会	健診医務課	前田 貞則
	日本内科学会第 149 回信越地方会生涯講演会	健診医務課	前田 貞則
	第 36 回人間ドック健診情報管理指導師研修	健診健康支援課	高仲 恭子
7 月	第 139 回医用超音波講義講習会	健診検査課	井原 綾那
	日本内科学会第 292 回北海道地方会	健診医務課	前田 貞則

	研修・学会名	部署	参加者
7月	静岡県医師会産業医研修会	健診医務課	前田 貞則
	第76回日本消化器外科学会総会	健診医務課	竹下 公矢
	胃部X線検査ONLINE研修会	健診放射線課	佐野 充
	Japan IT Week 情報セキュリティ EXPO 研修	健診センター事務長	笠原 典彦
8月	第2回人間ドック健診専門医研修会	健診医務課	芹澤 洋輔
	第2回人間ドック健診専門医研修会	健診医務課	阿部 幸洋
	産業保健実践講習会	健診医務課	前田 貞則
	第334回日本内科学会九州地方会	健診医務課	前田 貞則
	特殊健康診断ONLINE研修会	健診検査課	大橋 茉里奈
	胸部X線検査ONLINE研修会	健診放射線課	門内 恵
	選別聴力検査研修会	健診運営管理課	松田 久美
	選別聴力検査研修会	健診運営管理課	渡邊 智恵
	選別聴力検査研修会	健診運営管理課	有貝 里菜
9月	産業医研修会	健診医務課	芹澤 洋輔
	第62回日本人間ドック学会学術集会	健診医務課	芹澤 洋輔
	第62回日本人間ドック学会学術集会	健診医務課	阿部 幸洋
	第62回日本人間ドック学会学術集会	健診医務課	原田 雅子
	第69回日本心臓病学会学術集会	健診医務課	原田 雅子
	第62回日本人間ドック学会学術集会	健診医務課	前田 貞則
	日本内科学会第224回東北地方会	健診医務課	前田 貞則
	第1種衛生管理者免許試験受験準備講習会	健診情報処理請求課	町田 皓平
	第1種衛生管理者免許試験受験準備講習会	健診情報処理請求課	杉山 友哉

	研修・学会名	部署	参加者
10月	産業医研修会	健診医務課	芹澤 洋輔
	第25回日本心不全学会学術集会	健診医務課	原田 雅子
	第80回全国産業安全衛生大会	健診医務課	原田 雅子
	第70回日本アレルギー学会学術集会	健診医務課	前田 貞則
11月	第63回人間ドック健診情報管理指導士ブラッシュアップ研修会	健診医務課	芹澤 洋輔
	日本内科学会第125回中国地方会	健診医務課	前田 貞則
	日本内科学会第293回北海道地方会	健診医務課	前田 貞則
	第29回JDDW2021(消化器関連学会)	健診医務課	竹下 公矢
12月	第109回日本泌尿器科学会総会	健診医務課	芹澤 洋輔
	日本内科学会第234回近畿地方会	健診医務課	前田 貞則
	日本内科学会第65回関東支部生涯教育講演会	健診医務課	前田 貞則
	第34回日本内視鏡外科学会	健診医務課	竹下 公矢
	保健指導 ON LINE 研修会	健診健康支援課	田邊 里紗
1月	日本総合健診医学会第50回大会	健診医務課	前田 貞則
	ストレスチェック面接・対応相談研修会	健診健康支援課	加藤 千佳子
	第37回人間ドック健診情報管理指導士研修会	健診健康支援課	矢田 香澄
	超音波医学会必須講習会	健診検査課	井原 綾那
2月	日本超音波医学会超音波診断講習会	健診検査課	山岸 薫
	ポリナビワークショップ(静岡県看護連盟)	健診健康支援課	佐藤 春奈
	ポリナビワークショップ(静岡県看護連盟)	健診健康支援課	佐藤 真衣
3月	第86回日本循環器学会学術集会	健診医務課	原田 雅子
	第29回日本産業ストレス学会	健診医務課	原田 雅子
	第1種衛生管理者免許試験受験準備講習会	健診情報処理請求課	阿部 ルミ子

健康増進講演メニュー

	テーマ	内容
生活習慣病関連	生活習慣病改善について	生活習慣病予防のために必要なことをポイントをもってお話します
	メタボリックシンドローム	メタボリックシンドロームの発生メカニズムと予防について
	骨粗しょう症の予防について	骨粗しょう症についてと予防方法について提案します
	禁煙にチャレンジしてみませんか	たばこの害について説明し、楽に禁煙できる方法を説明します
	動脈硬化の予防	動脈硬化の進み方、予防する為の生活習慣について解説します
	健診結果の活かし方	健診結果から 各検査項目の意義と生活改善について解説します
運動関連	手軽にできるストレッチ	自宅で職場でバス・電車の中で、いつでもどこでも簡単にできるストレッチの紹介
	腰痛・肩こり解消講座	肩こり・腰痛のメカニズムを知り、解消の為の方法を実践します
	職場でできる運動	仕事の合間のちょっとしたすき間時間にできる運動の紹介
	チェアーエクササイズ	膝・足に負担をかけずにイスに座って楽しく運動し、筋力アップにつなげます
	簡単な運動とストレッチ	年配の方向けの運動を安全に楽しく行ないます
	適度な運動の大切さ	気軽にできる運動の大切さを学びます
	自分にあったウォーキング	音楽に合わせて歩き、自分のペースを覚えましょう
	ダンベル体操	ダンベルを使った気軽にできる体操
	脂肪燃焼ウォーキング	脂肪が燃焼できる強度のウォーキングペースを覚えましょう
	太極拳を取り入れた運動	高齢者でも取り組みやすい太極拳の動きを取り入れ、体幹部や足腰を鍛える運動
栄養関連	生活習慣病予防のための食事について	1日の適正な食事量について6つの基礎食品群の表を利用して
	生活習慣病予防のための食事について	1日の適正な食事量について食事バランスガイドを利用して
	生活習慣病予防のための食事について (糖尿病)	糖尿病を予防する食事について
	生活習慣病予防のための食事について (脂質異常症)	脂質異常症を予防する食事について
	生活習慣病予防のための食事について (脂肪肝)	食事の傾向を把握し、脂肪肝にならないための食事紹介
	生活習慣病予防のための食事について (肥満)	肥満を予防する食事について
	生活習慣病予防のための食事について (高血圧)	高血圧を予防する食事について
	生活習慣病予防のための食事について (高尿酸血症)	高尿酸血症を予防する食事について
	ご家族の食生活について	生活習慣病予防の為の食事について 各年代の食事のポイントをお話します
	あなたの食事は大丈夫？	自分の食生活を振り返り、望ましい食事のあり方を学びます
	メタボリックシンドロームの予防・解消	メタボリックシンドロームの発生メカニズムと食事を中心とした予防についてお話します
	メンタルヘルス・関連	メンタルヘルスの基礎知識
うつ病について		うつ病のメカニズム・予防を説明、またうつ病の方への接し方を学びます
リラクゼーション ～呼吸法・筋弛緩法～		なかなかリラックスできない自分を発見し、呼吸法・筋弛緩法を体験してもらいます
コミュニケーションスキル ～交流分析～		自分自身の行動パターン・性格傾向を把握してみましょう
休養と睡眠について		休養の必要性についてお話します
その他	ボケ予防のための頭の体操	日常生活に簡単に取り入れられる 脳の活性化する体操を実践します

2021年度 健康増進講演 活動実績

開催日	講演内容	場所	担当者(講師)
5月24日	たばこによる健康被害	株式会社明電舎 沼津事業所ホワイエ	看護師 小林 明日香
7月26日	ヨガ	静岡県立 沼津聴覚特別支援学校	保健師 健康運動指導士 江藤 洋祐
7月30日	コンディショニング	伊豆の国特別支援学校 伊豆松崎分校	健康運動指導士 内山 美枝
8月19日	ストレッチ	沼津市第三地区 センター会議室	保健師 健康運動指導士 江藤 洋祐
11月17日	メンタルヘルスケア	沼津特別支援学校	保健師 山下 恵美子

2021 年度を振り返って

2021 年度も皆様方のおかげで「事業年報」を発刊することができました。

2021 年度は、中長期計画の1年目にあたり、環境の変化に適応する経営構造の構築と経営の安定化のスタートの年でありました。新型コロナウイルス感染症により生活様式が変化し、感染症予防対策が常態化し、かつて経験したことが無いリスクの中、コロナ禍での環境の変化に適応し、新たなスタイルの経営構造の構築と経営の安定化の第一歩を踏み出せたと認識しています。事業規模、当期純利益の実績は、予算達成することができました。これも信頼関係を培ってきた健保・企業・地域の皆様の心強い後押しと職員の周知の結集が掴み取った成果と確信しています。

コロナ禍だからこそ、事業の本質を見据えて、地域・企業・健保の皆様「健康経営の推進」と「健診の質」を提供し、付加価値を高めていく健康経営ブランディング戦略を推し進め、「健康経営のパートナー」として誰もが長く活躍できる社会へと貢献してまいります。

各団体様・各事業所様及び地域の皆様方のご協力により、受診者件数も約 14 万件の実績となり、皆様方に深く感謝いたしております。

今後も、ご利用者様のご要望にお応えできる体制を作り、健診の精度及びサービスの向上に職員一同努めて参りたいと存じます。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

聖隷沼津健康診断センター
事務長 笠原 典彦

2021 年度
聖隷沼津健康診断センター 事業年報
第 15 号

発行 2023 年 3 月

〒 410-8580 静岡県沼津市本字下一丁田 895-1

TEL 055 (962) 9882 FAX 055 (952) 1019

ホームページ <http://www.seirei.or.jp/numazu-kenshin/>

発 行 者	矢部 雅己
編集責任	認定更新・年報委員会
印 刷	東邦印刷包装株式会社

「あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ」
聖書の教え「隣人愛」が私たちの精神です



The Fuyo Foundation SEIREI NUMAZU
Health Evaluation And Promotion Center

Love your neighbor as yourself.

